学校番号	T4001

令和８年度　キャリアアップ科

教科	ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ	科目	（学）社会生活	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	自主教材						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

卒業予定生を対象として、卒業後の自立に必要なことがらを学びます。自己分析や職業調べなどの就職へ向けた活動や、労基法や社会保障制度といった知識も取得していきます。ＩＣＴ端末による調べ学習をはじめ、グループディスカッションや面接練習などの様々な学習活動を行うので、積極的に参加してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
労働基準法や社会保障制度などの、社会で必要とされる知識を身に付ける。
時事問題などの基礎的な一般常識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
グループワーク等を通して、自身の意見を伝える、反対意見を傾聴する姿勢をとるなどのコミュニケーション力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な学習や講和を通して見聞を広げ、自身の軸となる価値観を育成する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・労基法、社会保障制度、時事問題の内容を理解している。 ・高校での基礎的な学習内容を理解している。 ・自身が興味を持つ職業について、必要に応じて調べることができる。	・命題に対して、自らの意見を述べることができる。 ・調べ学習を通して得た知識を、まとめて発表できる。	・他者の意見を聞くことで、自身の意見をふりかえって吟味することで、よりよいものにしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	勤労観を養う	世の中の職業を知る 企業人、社会人の価値観	a:多様な職種について学んでいる。 b:共感できるもの・興味のあるものを選び、理由や詳細とともに発表できる。 c:他者の意見を聞き、自らの意見を振り返ることができる。	ワークシート	観察	ワークシート
	社会で必要な知識	一人暮らしにかかる経費 社会保障制度 ビジネスマナー 労働基準法 時事問題 一般常識問題・適性検査	a:自立するうえで必要な知識を身に付けている。 b:自らの実情と照らし合わせて考えることができている。 c:必要に応じて、自身で学習の進度を調整している。	定期考査	観察 ワークシート	ワークシート
	社会人基礎力	ディベート スーツ着こなし講習 商品開発ワーク 新入社員に求められる能力	a:目標に合致した意見を述べることができる。 b:共生という観点を意識しながら各種活動をすることができる。 c:意見交流等を通して、よりよいものをつくりだそうとしている。	観察 ワークシート	観察	観察 ワークシート
	面接練習	入退室 自己PR作成	a:姿勢や声を意識して所作を行える。 b:自身の強みを見出し、表現できる。 c:生徒間や教員の評価を元に、改善できる。	観察	観察 ワークシート	観察 ワークシート
後期は開講しない						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度